



一般社団法人千葉県社会福祉士会

## 第3回定期総会

### 資料

日 時：平成27年6月13日（土）13:30～  
(受付 13:00～)

会 場：塙本千葉第五ビル 3階大会議室

## 次 第

□開会

□会長挨拶

□議事

議案第 1 号 平成 27 年度補正予算について……………1

議案第 2 号 平成 26 年度事業報告および決算報告について … 2

(平成 26 年度監事監査報告)

総会に諮る事項は定款第 21 条に定められた事項に限られ、また法人法第 49 条第 3 項の規定により予め通知した事項以外を議決することはできません。

会員から会へ意見発信する機会を保証するため、議案に対する意見募集を行います。

議案に対しご意見のある方は、本会 web サイト (<http://www.cswchiba.com/>) を参照の上、平成 27 年 5 月 31 日から同 6 月 9 日の間に提出願います。

なお、寄せられたご意見は取りまとめの上、会員氏名(姓のみ)および意見内容を web サイトおよび総会会場にて公開いたします。予めご了承下さい。

## 議案第1号

### 平成27年度補正予算について

以下の補正予算案について総会の承認を求める。

(提案理由) 社会福祉士の活動についての周知、災害時における他都県社会福祉士会との連携についての協議、会の運営状況の適正化を図るための委員会準備、に伴うもの

(補正内容) 平成27年度予算において、以下の科目を変更する。

### 平成27年度 補正予算書(案)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位は全て円)

収入の部					
科目			補正前予算額	補正額	補正後予算額
大項目	中項目	小項目			備考
総計			34,979,000	0	34,979,000
支出の部					
科目			補正前予算額	補正額	補正後予算額
大項目	中項目	小項目			備考
2 事業費			13,045,000	121,800	13,166,800
1 総務事業			879,000	46,800	925,800
6 広報役務費			527,000	46,800	573,800
県内の社会福祉士養成校への『点と線』送付を行うため					
6 その他			424,000	75,000	499,000
1 千葉県社会福祉士会災害対策委員会			36,000	30,000	66,000
関東ブロック災害対策会議(H27年度は栃木県で開催予定)への参加交通費として					
6 監査業務委員会設立準備			0	45,000	45,000
新規設立に向け交通費として法人後見監査委員報償費も含む					
6 予備費			1,067,000	△121,800	945,200
総計			34,979,000	0	34,979,000

## 平成26年度事業報告および決算報告について

以下に掲載する平成26年度事業報告および決算報告について、総会の承認を求めます。

### 平成26年度 事業報告

一般社団法人へと移行して二年目となり、引き続き千葉県内における社会福祉の増進に寄与すべく、福祉サービスの質の向上にむけた各種事業はもとより、県民を対象とした相談事業、虐待対応および防止など、社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発などの公益を目的とした活動を実施した。併せて、活動の基盤となる本会の組織の強化、周知を図る事業および社会への発信を行ってきた。

また、複雑化する県民のニーズに合わせ、ソーシャルワークを実践している他の団体や司法分野を始めとする異分野の団体との協働を推進した。若い世代に対して社会福祉専門職がどこでどんな思いを持って社会で活動しているかを伝達する機会を設け、人材育成に寄与した。

#### 1. 総会及び理事会の開催と会の運営

##### □総会

###### 〔第2回定期総会・研究大会〕

平成26年6月14日（土）塙本千葉第五ビル3階大会議室

- (議案) • 平成26年度補正予算について  
• 平成25年度事業報告および決算報告について  
• 役員の選任について  
• 相談役の選任について

###### 〔第1回臨時総会〕

平成27年3月7日（土）塙本千葉第五ビル 3階大会議室

- (議案) • 平成26年度第二次補正予算について  
• 平成27年度事業計画について  
• 平成27年度予算について  
• 定款の変更について

##### □理事会

###### 第一回理事会

平成26年4月13日（日） 塙本千葉第五ビル3階会議室

出席者：神山、染野、出口、岡本、櫻井（絢）、齋藤、櫻井（勉）、吉田、浅見、鈴木、大浦、池亀、近藤、五十嵐、山崎

オブザーバー参加：相澤、岡本（武）、小川、奥野、神田、五月女、渋沢、宮間

議題：・日本社会福祉士会総会報告

・役員候補の選任について

・第2回定時総会議案について

## 第二回理事会

平成26年5月24日（土） 塚本千葉第五ビル3階会議室

出席者：神山、染野、出口、岡本、櫻井（絢）、櫻井（勉）、吉田、浅見、鈴木、大浦、池亀、田中、五十嵐、多田、山崎

オブザーバー参加：相澤、岡本（武）、小川、奥野、神田、五月女、渋沢

議題：・第2回定時総会議案について

・外部団体への参画について

・代議員選任規程の改正について

## 第三回理事会

平成26年7月20日（日） 塚本千葉第五ビル3階会議室

出席者：染野、相澤、奥野、宮間、鈴木、岡本（武）、小川、五月女、渋沢、櫻井（勉）、吉田、大浦、田中、永嶋、長谷川、伊達、山口、五十嵐

議題：・理事会の進め方について

・組織規程の改正について

・パブリックコメントの提出について

## 第四回理事会

平成26年9月20日（土） 塚本千葉第五ビル3階会議室

出席者：染野、相澤、奥野、宮間、鈴木、岡本、小川、渋沢、神田、五月女、吉田、池亀、長谷川、永嶋、田中、近藤、伊達、五十嵐

議題：・予算案の作成について

・会長会議報告について

## 第五回理事会

平成26年11月24日（土） 塚本千葉第五ビル3階会議室

出席者：染野、相澤、奥野、宮間、鈴木、岡本、小川、浅見、神田、櫻井、吉田、大浦、出口、池亀、長谷川、田中、伊達

議題：・総会資料の作成について

・予算ヒアリングについて

## 第六回理事会

平成27年1月17日（土） 塚本千葉第五ビル3階会議室

出席者：染野、相澤、奥野、宮間、岡本、小川、渋沢、浅見、五月女、櫻井、吉田、  
大浦、出口、田中、近藤、伊達、山口  
議題：・総会資料の確認について  
・補正予算について

### 第七回理事会

平成27年3月7日（土）塙本千葉第五ビル3階会議室

出席者：染野、相澤、宮間、鈴木、岡本、小川、浅見、神田、櫻井、吉田、大浦、  
出口、永嶋、伊達、山口、五十嵐

議題：・総会の進行について  
・会計処理について  
・職員給与規程細則（規程第10号）の改正について

○（監事監査）平成27年5月16日（土）千葉県社会福祉士会 事務局

出席：（監事）伊達、山口

## 2.（公社）日本社会福祉士会への活動参加

### 【研修会議等】

- ・3月15日（土）日本社会福祉士会総会 神山裕也会長、山崎泰介相談役、  
目黒義昭氏 出席
- ・3月15日（土）関東甲信越ブロック協議会 神山裕也会長 出席
- ・6月21日（土）日本社会福祉士会総会 染野貴寛会長 出席
- ・6月21日（土）関東甲信越ブロック協議会 染野貴寛会長 出席
- ・9月6日（土）7日（日）2014年度都道府県社会福祉士会会长会議 染野貴寛会長、  
鈴木将人事務局長 出席
- ・10月13日（月）『災害派遣福祉チーム（D W A T）人材養成基礎研修』研修参加者  
推薦 相澤雅則副会長
- ・11月1日（土）2日（日）、2月21日（土）22日（日）第5期虐待対応専門研修  
～アドバイザーコース～ 受講者推薦 野口雄一氏、多田博子氏
- ・12月13日（土）14日（日）2014年度基礎研修リーダー養成研修 受講申込推薦  
五月女直樹氏、神田一彦氏
- ・12月13日（土）14日（日）2014年度災害支援コーディネーター養成研修 受講者  
推薦 常陸谷政彦氏
- ・12月25日（木）千葉県医師会 地域医療連携推進講演会 相澤雅則副会長、  
奥野不二子副会長 出席

## 3. 本会が推薦した各種委員等

### 【外部委員（推薦）】

- ・ 松戸市介護保険運営協議会委員 鈴木恵治氏
- ・ 千葉県介護支援専門員 実務従事者基礎・専門・更新研修事業委員 五十嵐伸光氏
- ・ 習志野市社会福祉協議会評議員 大野良一氏
- ・ 習志野市成年後見センター設置検討委員会委員 田代和美氏
- ・ 千葉県認知症対策推進協議会委員 宮間恵美子副会長
- ・ 松戸市高齢者虐待防止ネットワーク委員 須田仁氏
- ・ “社会を明るくする運動”千葉県推進委員会委員 吉田愛子氏
- ・ 茂原市地域包括支援センター委託法人選定委員会委員 渋沢茂氏
- ・ 千葉県運営適正化委員会委員 目黒義昭氏、伊達雅則氏
- ・ 千葉県地域福祉フォーラム幹事会委員 岡本武志氏
- ・ 八千代市社会福祉協議会 成年後見運営委員 吉田愛子氏
- ・ 市原市介護認定審査会委員 鳥羽田典子氏、勝亦雅美氏
- ・ 松戸市地域ケア会議委員 斎川英文氏
- ・ 船橋市介護認定審査会委員 坂下光男氏、神林弘和氏、助川未枝保氏、吉田愛子氏
- ・ 千葉市障害者介護給付判定審査会委員 岸恵子氏、鳥羽田典子氏、矢島陽一氏、吉田愛子氏
- ・ 八街市地域包括支援センター運営委員・八街市介護保険地域密着型サービス運営協議会委員 山口美恵子氏
- ・ 松戸市介護認定審査会委員推薦 吉田真一氏、加賀谷栄岳氏
- ・ 八千代市介護認定審査会委員推薦 中山敏子氏、三橋俊一氏、吉原比呂美氏、椎名美代子氏
- ・ 船橋市障害者介護給付費等認定審査会委員 薄井哲子氏、市川恵子氏、齊藤茂雄氏、本間直毅氏、矢島陽一氏、助川未枝保氏
- ・ 浦安市介護給付費等の支給に関する審査会委員 宮崎淳子氏、白川洋子氏、榑林元樹氏
- ・ 野田市介護認定審査会委員 伊藤栄子氏
- ・ 市原市障害者介護給付費等審査会委員 大戸優子氏、飯田俊男氏、朽名高子氏
- ・ 茂原市地域包括支援センター運営協議会委員 渋沢茂氏
- ・ 四街道市介護認定審査会委員 中山達雄氏、田代和美氏、大谷明子氏
- ・ 船橋市高齢者虐待防止等ネットワーク担当者会議構成員 市川恵子氏
- ・ 市川市障害者介護給付費等審査会委員 田代和美氏

#### 【講師派遣・外部講師依頼】

- ・ 8月25日 白井市 成年後見制度研修会 講師：鈴木勝英氏
- ・ 10月7日（火）、14日（火）、30日（木）鎌ヶ谷市社会福祉協議会 成年後見制度相談会 相談員：市澤廣子氏
- ・ 10月25日千葉県社会保険労務士会 講師：高美修次氏
- ・ 11月18日（火）千葉県高齢者福祉施設協会 26年度居宅介護支援専門員現任者研修

講師：大浦明美氏

#### 4. 後援・協賛

- ・ 7月 13 日（日）平成 26 年度第 1 回「福祉のしごと就職フェア・in ちば」／千葉県社会福祉協議会
- ・ 10 月 26 日（日）第 33 回関東甲信越ブロック理学療法士学会 一般公開講座／関東甲信越ブロック理学療法士学会
- ・ 10 月 17 日（金）、18 日（土）第 9 回千葉県福祉機器展 2014／第 9 回千葉県福祉機器展実行委員会
- ・ 11 月 13 日（木）「第 8 回全国研修大会 in ちば 2014」／全国個室ユニット型施設推進協議会千葉支部
- ・ 11 月 20 日（木） 第 12 回房総(山武地区)地域福祉実践研究セミナー
- ・ 11 月 30 日（日）社会福祉法人大成会 第 11 回スヌーズレンワークショップ 第 23 回自閉症基礎研修
- ・ 11 月 13 日（木）第 64 回千葉県社会福祉大会
- ・ 12 月 7 日（日）「医療・介護・保険・司法・教育等専門職地域連携セミナー」
- ・ 12 月 19 日（金）ナイチングールKOMI ケア学会第 6 回学術集会
- ・ 1 月 6 日（火）社会福祉法人大成会 第 12 回スヌーズレンワークショップ 第 24 回自閉症基礎研修
- ・ 1 月 31 日～3 月精神障がい者ピア・サポートー/ピア・スタッフ養成講座
- ・ 3 月 8 日（日）第 16 回千葉県作業療法士会学会

#### 5. その他の活動

##### 【千葉県】

- ・ 7 月 30 日（水）「生活保護法施行細則の一部を改正する規則（案）」に係る意見申出書提出
- ・ 12 月 9 日（火）千葉県認知症コーディネーター活動事例報告会 宮間恵美子副会長
- ・ 1 月 6 日（火）「第 2 期千葉県教育進行基本計画」素案に関する意見申出書提出
- ・ 1 月 15 日（木）平成 26 年度介護保険関係団体協議会研修会参加 奥野不二子副会長
- ・ 1 月 30 日（金）「第五次千葉県障害者計画」素案に係る意見申出書提出
- ・ 2 月 4 日（水）千葉県認知症対策推進協議会第 4 回認知症支援施策検討・多職種協働推進作業部会 宮間恵美子副会長
- ・ 3 月 14 日（土）、4 月 26 日（日）千葉県介護認定審査会委員新規研修参加 小川晴雄氏、浅見雅人氏、櫻井勉氏、大浦明美氏、吉田愛子氏、出口紀子氏、福島節子氏、今川純子氏

##### 【千葉県社会福祉協議会】

- ・ 平成 26 年度千葉県社会福祉基金助成金の交付決定（災害対策研修）

- ・ 平成 26 年度第 1 回、第 2 回理事会 神山会長 出席
- ・ 千葉県介護保険関係団体協議会 入会（事務局／千葉県社会福祉協議会）
- ・ 6 月 28 日（土）平成 26 年度福祉のしごと就職ガイダンス・国家試験突破法（千葉県福祉人材センター）発表者・相談者：小倉亜津子氏
- ・ 7 月 13 日（日）平成 26 年度第 1 回「福祉のしごと就職フェア in ちば」相談コーナー（千葉県福祉人材センター）相談者：辻村雄司氏、森澤よし江氏
- ・ 11 月 9 日（日）平成 26 年度第 2 回「福祉のしごと就職フェア in ちば」相談コーナー（千葉県福祉人材センター）相談者：西沢将行氏、小倉亜津子氏
- ・ 11 月 13 日（水）第 64 回千葉県社会福祉大会参加 奥野不二子副会長
- ・ 11 月 11 日（月）「千葉県新地域支援事業推進協議会」設立準備会 岡本武志氏
- ・ 11 月 20 日（木）千葉県社会福祉協議会次期理事候補推薦 染野貴寛会長
- ・ 1 月 20 日（火）千葉県社会福祉協議会第 3 回理事会 染野貴寛会長 出席
- ・ 2 月 10 日（火）千葉県社会福祉協議会理事就任 染野貴寛会長

#### 【その他】

- ・ 4 月 1 日（火）淑徳大学入学式 神山裕也会長 出席
- ・ 4 月 26 日（土）千葉県ホームヘルパー協議会総会 出口紀子副会長 出席
- ・ 5 月 17 日（土）千葉司法書士会定時総会懇親会 奥野不二子氏 出席
- ・ 5 月 25 日（日）千葉県介護福祉士会総会 奥野不二子氏 出席
- ・ 6 月 27 日（金）千葉市社会福祉審議会地域専門分科会 神山裕也氏 出席
- ・ 11 月 8 日（土）平成 26 年度習志野市福祉ふれあいまつり 参加
- ・ 1 月 1 日（木）千葉県介護支援専門員協議会会報（第 16 卷第 3 号）掲載原稿依頼 染野貴寛会長

## 6. 各委員会等事業報告

### [総務委員会]

#### ○企画部会

##### 1.組織強化のための地域集会の開催について

県内の小さな地域からの組織強化を目指し、各地区に世話人を設けて地域集会を開催している。開催にあたっては事務局の協力を得て、メーリングリストを活用した世話人同士の情報共有、開催案内送付のための宛名ラベル・切手の提供、ホームページでの開催広報などを行った。

地域集会の開催促進のため、会場費を補助できるように規定を変更し、補助金を使用しての開催も行われるようになってきたが、十分に活用されているとは言えない。

世話人との連携を強化するため、企画部会員で各エリアを担当するように試みたが、世話人に対して十分な支援をすることができなかつた。

しかしながら、世話人の方のリーダーシップにより年に 3 回、4 回と定例で開催している地区は参加者の満足度も高く、組織の強化につながっている点は見られている。

安定した開催には世話人の方への支援も必要なため、引き続き部会では安定開催に向けた検討を行っていく。

#### <地域集会>

##### 山武・東金・芝山・横芝・大網白里地区

- ・ 平成 26 年 6 月 21 日
  - 障がい者の計画相談支援について学ぶ
- ・ 平成 26 年 10 月 11 日
  - 法テラス弁護士を招いての法的トラブルの事例紹介・福祉機関との連携
- ・ 平成 27 年 2 月 7 日
  - 高齢者、障害児・者を対象としたホームヘルプサービスと障害者の計画相談支援の事業の実践報告

##### 市原市地区

- ・ 平成 26 年 6 月 5 日
  - 代議員報告・平成 26 年度代議員報告・情報交換

##### 香取・海匝地区

- ・ 平成 26 年 11 月 25 日
  - 障がい者虐待についての講演会

##### 佐倉・四街道地区

- ・ 平成 26 年 6 月 22 日
  - 新・三大福祉職人に知ってほしい障害福祉サービスの豆知識
- ・ 平成 26 年 10 月 25 日
  - 佐倉市社会福祉協議会による、生活困窮者自立支援促進モデル事業の説明
- ・ 平成 27 年 2 月 1 日
  - 地域の MSW による各病院の特色や社会福祉士との連携について

##### 船橋・鎌ヶ谷地区

- ・ 平成 26 年 6 月 28 日
  - 就労障害者に就労工賃、5 万円を目指して
- ・ 平成 26 年 9 月 27 日
  - 柏市における長寿社会のまちづくり 豊四季台プロジェクト
- ・ 平成 27 年 3 月 18 日
  - 生活のしづらさ ⇒ エンパワメントについて

##### 千葉ちゅうおう（中央・若葉・緑）地区

#### <緑区開催>

- ・ 平成 26 年 5 月 14 日 緑区
  - 生活保護ケースワーカーによる制度の説明と質疑応答
- ・ 平成 26 年 10 月 16 日 緑区
  - 指定相談支援事業所による、精神保健福祉の制度や事例について

#### 2.千葉県ソーシャルワーカー三団体連絡協議会及び研修会の継続開催

千葉県医療社会事業協会と千葉県精神保健福祉士協会との連携強化のために、三団体連絡協議会を行った。三団体の活動としては、毎年参加している千葉県社会福祉協議会（福祉人材センター）主催の福祉のしごとセミナーにて、ソーシャルワーカーの 1 週間を紹介。ソーシャルワーカー・デイを契機とした三団体共通の研修会を開催した。各活動が定例化されていることで、各団体の特徴等の理解を深めることができている。

#### <福祉のしごとセミナー>

日時：平成 26 年 7 月 13 日（日）

場所：幕張メッセ 2 階 201 会議室

内容：「ソーシャルワーカーの一週間」と題し、各団体から異なる現場のソーシャルワーカーを選び、公私を含めた一週間のスケジュールを材料にソーシャルワーカーの仕事を紹介。

#### <三団体合同研修>

日時：平成 26 年 11 月 29 （土） 13 : 30～17 : 00

会場：総武病院 ライブケアセンター

内容：「命を救え！ソーシャルワーカー」

～生活困窮に立ち向かう方法あれこと～ 支援倫理と支援ツール

講師：山崎 泰介 氏 （市川市社会福祉協議会 事業課長）

鈴木 敬史 氏 （市川市社会福祉協議会 事業係長）他、相談員

#### 3.部会等の開催

企画部会開催：12 月 29 日

三団体連絡協議会開催：6 月 8 日

三団体研修ワーキングチーム打ち合わせ開催：5 月 29 日、7 月 17 日、11 月 10 日

#### ○広報部会

1.機関紙「点と線」発行 26 年度年 3 回発行

・第 85 号 「新しい理事に聞く人生の中で転機となった一冊」、「私が救われた一言」他  
平成 26 年 7 月 12 頁 1,600 部発行

- ・第 86 号「現代のエンパワメント」、「子どもの貧困」、「研修レポート 被災地支援の過去・現在・未来」他  
平成 26 年 12 月 12 頁 1,600 部発行
- ・第 87 号「社会福祉士ってかっこいい?」、「いつか現場で会いましょう 教育機関との協働」、「地域集会 つながるネットワーク」他  
平成 27 年 3 月 12 頁 1,900 部発行

※平成 27 年 3 月末現在のメール配信会員数 408 名

メール配信、郵送による会員への配布の他、関係団体や各地域包括支援センター、市町村社会福祉協議会、社会福祉士養成校等への配布を行っている。

内容については昨年度に引き続き、一つのテーマを掘り下げ専門性を高めることを目指した。テーマについては今日の社会問題に焦点をあて特集を組み、地域集会報告や会員がつながる「社会福祉士のわ」を含め、現場での活動している社会福祉士をエンパワメントするとともに、社会福祉士をめざす方にもお役に立てる紙面づくりをこころがけた。

## 2.ホームページの維持・管理

ホームページの維持・管理を行い、速やかな情報提供に加えて、わかりやすさを目標にホームページの管理を行っている。

## 3.広報部会の開催

平成 26 年 4 月 9 日、7 月 28 日、8 月 6 日、12 月 3 日、12 月 10 日、平成 27 年 3 月 26 日の計 6 回開催した。

### [総合相談委員会]

#### ○地域包括支援センター一部会

##### 1.高齢者虐待防止対策研修会（千葉県からの受託事業）

- ・管理職、初任者向け 6 月 26 日（木） 参加者 89 名

会場：塚本第 5 ビル 3 階会議室

- ・現任者（市町村・地域包括職員）向け（高齢者虐待対応ソーシャルワークモデル）

8 月 7 日（木） 参加者 58 名

8 月 21 日（木） 参加者 59 名

8 月 28 日（木） 参加者 58 名

会場：8 月 21 日 千葉県庁南庁舎 9 階第 3 会議室

8 月 7、28 日 塚本第 5 ビル 3 階会議室

- ・現任者（市町村・地域包括職員）向け研修（虐待対応現任職員研修）

会場：2 月 5 日（木）五井会館 参加者：19 名

会場：2月12日（木）海匝ネットワーク 参加者：12名

会場：2月20日（金）市川健康福祉センター 参加者：31名

平成26年度は、日本社会福祉士会の開発した高齢者虐待対応ソーシャルワークモデルを用いた研修と、県内の3か所にて弁護士の講義と実践に近いグループワークを用いた研修を行った。研修では高齢者虐待対応専門職チームのPRを行うことができ、かつ利用していただいた市町村や包括の方とも会い効果を検証できた。

## 2.高齢者虐待対応専門職チーム

- ・チームメンバー派遣回数 研修会講師 4回、会議派遣 4回
- ・高齢者虐待対応チーム報告会（千葉県高齢者福祉課、千葉県弁護士会と合同）  
10月20日（月）、3月13日（金）会場：千葉県庁本庁舎

今年度もケース会議の派遣の回数は低迷したが、事例集を作成し、今までの事例の蓄積の振り返りを行った。今年度からはチームの派遣費用の支払元が市町村となつたが大きな変化はなかった。

## 3.障害者虐待防止対応・権利擁護研修会（相談支援事業所向け）

県が主催する研修と、他団体の開催する研修のみの開催で当会に研修の委託はなかつた。

## 4.認知症専門職研修構築体系事業

昨年度開催した県の補助金事業による研修の一部を、今年度は会独自に行った。

- ・2月14日（土）参加者：19名 塚本第5ビル3階会議室

その他に千葉県庁にて千葉県認知症対策推進協議会作業部会に委員として参加した。また、千葉県の認知症コーディネーター研修に講師派遣を行つた。

## 5.部会の開催

7月27日（日）（6名参加）に高齢者虐待防止対策研修会の打ち合わせ、9月28日（日）（6名参加）に研修振り返りを兼ねて部会を実施した。

### ○相談事業部会

#### 1.無料相談事業

- ・福祉のしごと就職ガイダンス 6月28日（土）千葉県福祉人材センター  
参加相談員：1名

・福祉のしごと就職フェア 7月13日(日) 幕張メッセ  
参加相談員：2名 相談件数：7件  
学生からの相談はなく、既卒者の相談、転職相談を多く受けた。  
資格保有者でも社会福祉士会を知らない方が多かった。

・福祉のしごと就職フェア 11月9日(日) 幕張メッセ  
参加相談員：2名 相談件数：8件  
資格取得のルートや転職の相談が多かった。

・習志野市福祉ふれあい祭り 11月8日(土)  
参加相談員：2名 相談件数：2件  
いずれも介護保険に関する相談。相談者の満足度も高かった。

## 2.部会の開催

12月15日に活動状況確認を行うため、部会を開催した。(4名参加)

## [研修委員会]

### 1.研究大会

題 名：『貧困』 現場の人々が伝えるメッセージ  
開 催 日：平成26年6月16日(土)  
場 所：ホテルニューツカモト 3階  
上記の予定であったが講師の選定がつかず開催中止となる。

### 2.基礎研修Ⅰ

開 催 日：平成26年7月26日(土)  
平成26年11月29日(日) 計2日間  
場 所：ホテルニューツカモト 3階 会議室  
修了者：55名

### 3.基礎研修Ⅱ

開 催 日：平成26年6月1日(日)、6月15日(日)  
7月13日(日)、8月3日(日)  
8月24日(日)、9月7日(日)  
10月16日(日)、11月9日(日)、  
11月23日(日)、12月14日(日) 計10日間  
場 所：ホテルニューツカモト 3階 会議室  
修了者：38名

### 4.東京成徳大学キャリアアップ特別講座

全 19 科目 [平成 26 年 10 月 4 日 (土) ~12 月 13 日 (土)]  
すべて土曜日開催

#### 5. 淑徳大学 正課外プログラム講話

題名 : ソーシャルワークの仕事って (1 年生対象)

場所 : 淑徳大学

講師 : 当会会員

全 14 回 (平成 25 年 5 月 10 日 ~8 月 2 日) の正課外プログラムとして実施

#### 6. 千葉県ソーシャルワーカー三団体 (千葉県医療社会事業協会、千葉県精神保健福祉士協会、千葉県社会福祉士会) と淑徳大学の協働授業

題名 : 社会福祉実践教育総仕上げ講座 (淑徳大学 4 年生対象)

場所 : 淑徳大学

講師 : 学外講師として一部当会会員

前期 : 平成 26 年 4 月 10 日 ~7 月 17 日

後期 : 平成 26 年 9 月 18 日 ~ 平成 27 年 1 月 8 日

#### 7. ジェーシー教育研究所 Web 模試関連事業

・模試問題作成 (150 問) 一部作成

・国家試験解答分析 (速報)

・国家試験解答解説 (150 問)

#### 8. 社会福祉士実習指導者研修

開催日 : 平成 26 年 11 月 18 日 (火)

平成 26 年 11 月 19 日 (水) 計 2 日間開催

場所 : ホテルニューツカモト 3 階 会議室

修了者 : 58 名

#### <会議の開催>

第 1 回 平成 26 年 10 月 19 日 (日)

第 2 回 平成 27 年 3 月 15 日 (土)

#### [権利擁護センターばあとなあ千葉運営委員会]

権利擁護センターばあとなあ千葉は、従来から「成年後見制度の普及・啓発」と「受任者サポート体制の充実」を目指してきた。

判断能力が不十分な方々の生活や権利を守るために活動は重要な使命と考え、そのために権利擁護に関する相談事業 (電話相談・訪問相談) を実施した。そして成年後見人等の受任要請に応える体制づくりとして「成年後見人養成委託集合研修」の実施、

成年後見制度に関する啓発活動として「支援者のための成年後見活用講座」を開催した。又成年後見制度の説明会や市民後見人養成講座等への講師派遣も行った。

「受任者サポート体制の充実」では、研修を対象者別に分けて行った。全員対象の「必須登録員研修（年2回）」は1回参加を義務とし、初めて登録する方を対象に「新規登録者研修」を行い、初心者・初級者の成年後見人を支援する「ぱあとなあ千葉サポート」を9回実施し、内半分の参加も義務とした。又新たに「ある程度経験を積んだ方」を対象に「レベルアップ研修（2回）」を行った。

「ぱあとなあ千葉サポート」の終了後、受任者の個別相談に応じ、支援した。年1回2月に提出された活動報告書を基に、「多数受任者や課題を抱える受任者や面接相談を希望する受任者」との面談を行い、適切な後見活動の支援を行った。

「コーディネート」では、家裁だけでなく市役所・地域包括支援センター等にも、適任な候補者を推薦した。4人のコーディネーターが電話やメールで相談に応じ、必要があれば同行訪問も行うなど受任者支援に努めた。又苦情相談に対応し迅速な解決に努めた。

登録員に対する広報活動として「ぱあとなあ千葉ニュース」を年4回発行した。

判りやすい「成年後見パンフレット」を作成配布し、登録員の後見活動の一助とし、また成年後見制度の普及に寄与した。

登録員を取り巻く環境（外部と内部）は激しく変ってきているので、この状況に的確に対応するため、課題に合わせて部（研修部・コーディネート部・業務管理部・リスクマネジメント部）で活動し、規程・活動報告書の改訂を行った。

平成26年度の事業の実施状況は下記の通りである。

#### 1.登録会員数 194名 準登録員 82名

#### 2.成年後見の受任状況（平成27年3月末現在、ぱあとなあ千葉登録員受任活動中）受任件数は 84件増加している。

法定後見受任 750件（前年度件 665件）

任意後見受任 38件（前年度 39件）

後見監督人受任 3件（前年度 3件）

#### 3.法人後見の受任状況

平成22年12月から、会では法人後見を1件受任しており、平成26年度も継続している。平成27年3月2日に法人後見任業務監査を行った。

#### 4.権利擁護に関する相談事業の推進

・週2回（火および木曜日）の電話・来訪相談 相談件数151件（前年度198件）

・訪問相談 実施件数 3件（前年度3件）

## 5.成年後見制度の受任要請等に応える体制づくり

- ・コーディネート機能の充実 4名のコーディネーターで実施（毎月 2回実施）  
受任要請件数 227 件（前年度 201 件）・受任件数 201 件（昨年 165 件）  
\*受任要請は、市長村（11 件）、地域包括支援センター等（5 件）もある。  
(要請件数より少ないので、訪問相談のみ・任意後見不成立・保留案件等ある。)
- ・第 1 回登録員研修の実施 6 月 8 日 参加者 114 名（昨年 102 名）
- ・第 2 回登録員研修の実施 11 月 15 日 参加者 114 名（昨年 75 名）
- ・「ぱあとなあ千葉サポート」の実施  
今年度は登録員研修の無い月に実施、9 回実施し参加者は 244 人。
- ・「ぱあとなあ千葉ニュース（登録員等会報）の発行  
年 4 回発行（4 月・7 月・10 月・1 月）

## 6.成年後見制度の啓発活動

- ・成年後見制度説明会等への講師派遣 派遣件数 7 件
- ・「支援者のための成年後見活用講座」の開催 9 月 26 日、27 日  
参加者 17 名（会員 12 名、会員外 5 名）  
(\*前年度の参加者 24 名 会員 15 名、会員外 9 名)

## 7.図書の販売 一問一答集 計 51 冊（前年度 50 冊）

## 8.成年後見人養成委託集合研修（第 7 回）の実施 受講終了者 30 名 実施日 7 月 12 日、8 月 8 日、9 月 6 日、10 月 4 日、10 月 25 日

## 9.ぱあとなあ千葉運営委員会の開催 7 回

平成 26 年 4 月 23 日、5 月 28 日、6 月 25 日、8 月 27 日、10 月 1 日、12 月 2 日、  
2 月 3 日

### [独立型社会福祉士委員会]

#### ○独立型社会福祉士活動・養成部会

##### 1.運営委員会の開催

平成 25 年度の活動について委員会を開催

第 1 回（3 月 16 日）

6 名出席参加者紹介・近況報告、今年度の事業について話し合い

第 2 回（8 月 6 日）

7 名出席参加者紹介・近況報告、司法福祉研修会の進捗状況、事業内容の検討

第 3 回（12 月 2 日）5 名出席 司法福祉連続研修会の修了者の確定、事業の意見交換、来年度の活動や体制について

## 2. 司法福祉連続研修会（認定機構認定研修）

平成 26 年 9 月 13 日、9 月 20 日、10 月 18 日、11 月 8 日、11 月 22 日に開催し、35 名参加 21 人が認定研修を修了した。

事業として「共通基盤認定研修・分野専門研修・司法福祉連続研修会」を開催した。

今年、この研修は旧専門分野別研修としても認証され、会員にとって関心度の高い研修となった。

## ○社会復帰促進支援・社会貢献部会

昨年度より検討課題であった夜間のホームレス巡回活動を中止した。

ホームレスの支援については、千葉市も把握し対応している。その現状から、当委員会では千葉駅周辺の夜間巡回活動を中止した。

## [社会福祉士ささえあい制度配分委員会]

ささえあい配分資金を適正な目的にて審議する配分委員会を 7 月 2 日、11 月 5 日、1 月 29 日、2 月 23 日の年 4 回 開催し、第一次、第二次と配分金額を決定した。

1. 第一次の配分先は下記の通り。後見人等の報酬費や広報部会への活動費などは委員会からの要望内容の通り配分承認した。淑徳大学正課外プログラムでは大学側からの講師料と本会講師料規程との差額配分を承認した。

配分先	配分金額	内 容
ぱあとなあ千葉	790,000 円	成年後見無報酬・低報酬者対象
総務委員会 広報部会	81,000 円	『点と線』発行協力 「編集会議」「編集作業」「部会長確認」「校正作業」「二次校正」「挿絵作成」等について。活動への謝意を込めて支給
研修委員会 研修啓発部会	127,400 円	淑徳大学において開始する正課外プログラムに係るものである。 内容は会員が 1 コマ 90 分を担当し、各分野の仕事の講話を行うことで、新 1 年生のキャリア形成に寄与することを目的としている。1 名 10,000 円 × 12 名講師（会員）
総合相談委員会	93,000 円	外部団体、会員外の講師等の参加にかかるもの。
	合計 1,091,400 円	

2. 第二次の配分先は下記の通り。後見人等の報酬費及び災害委員会活動費、外部団体参加について、各委員会の要望内容の通り配分した。

配分先	配分金額	内 容
ばあとなあ千葉	120,000 円	成年後見無報酬対象
災害対策委員会	25,000 円	東日本大震災後、継続的に訪問している施設への慰問、震災被害施設訪問。一日 5,000 円として承認
総合相談委員会 地域包括支援センター部会	3,000 円	外部団体、会員外の講師等の参加にかかるもの。
	金額 148,000 円	

### 〔災害対策委員会〕

#### 1. 災害対策研修会の実施

4月2日、5月7日、7月1日、8月5日に委員会を開催し、その後に下記の研修会を実施した。

<8月23日（土）>

- ◆ 講演『災害時のソーシャルワークとは』 山崎泰介前相談役
- ◆ トークセッション『被災地の現場から』

いわき復興支援ボランティセンター長 草野淳氏  
千葉市児童相談所 佐藤文昭氏  
コーディネーター 鈴木将人前委員長

- ◆ ワークショップ

<8月24日（日）>

- ◆ トークセッション『東日本大震災の初動体制を振り返って』  
千葉県行政改革推進課 横山正博課長  
海匝ネットワーク 吉野智所長  
コーディネーター 神山裕也前会長
- ◆ 講演『地域防災計画における職能団体への期待』  
千葉県社協地域福祉推進部 川上浩嗣部長
- ◆ 講演『災害に備えて“縁”を掘り起こそう』 柏市社協 山口利史氏
- ◆ グループワーク

#### 2. 参加研修・会議

12/13～14 日本社会福祉士会主催『災害支援コーディネーター養成研修』

1/11～12 日本社会福祉士養成校協会主催『DWAT人材派遣基礎研修』

3/21 関東ブロック社会福祉士会災害連携会議

#### 3. 被災地支援活動

福島県双葉郡富岡町障がい者支援施設『東洋学園』訪問（田村市に避難中）

福島県双葉郡川内村障がい者支援施設『あぶくま更生園』訪問（田村市に避難中）

## [倫理委員会]

倫理綱領違反の苦情申し立てはなかった。しかしながら、全国的に見ても社会福祉専門職による権利侵害事例は発生しており、本会においても苦情案件への対応準備は引き続き必要である。

**平成26年度 収支計算書**

平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで

収入の部		H26補正後予算額	決算額	差異	説明
1	会費収入	22,216,000	22,871,000	△ 655,000	
1	正会員会費	20,500,000	19,935,000	565,000	
2	準会員会費	2,000	12,000	△ 10,000	
3	賛助会員会費	14,000	14,000	0	
4	負担金	1,200,000	2,440,000	△ 1,240,000	
5	入会金	500,000	470,000	30,000	
2	登録料	1,800,000	1,890,000	△ 90,000	
1	ばあとなあ名簿登録料	1,800,000	1,890,000	△ 90,000	
3	事業収入	8,146,000	8,779,758	△ 633,758	
1	総務事業	0	0	0	
1	三団体協働事業費	0	0	0	
2	総合相談事業	1,620,000	1,460,228	159,772	
2	地域包括支援センター社会福祉士等交流会	0	0	0	
3	高齢者虐待防止対策研修会(県事業)	1,300,000	1,342,000	△ 42,000	
4	高齢者虐待対応専門チーム	240,000	76,392	163,608	
5	認知症支援専門職研修(県事業)	80,000	41,836	38,164	
6	障害者虐待・権利擁護研修事業	0	0	0	
3	研修事業	3,357,000	4,362,030	△ 1,005,030	
3	基礎研修	1,300,000	1,500,000	△ 200,000	
4	共通基盤研修	0	0	0	
5	ジェイシー教育研究所web模試問題作成	806,000	870,480	△ 64,480	
6	社会福祉士取得支援講座(大学等)	600,000	926,550	△ 326,550	
7	施設実習指導者研修	650,000	1,065,000	△ 415,000	
8	実習指導者フォローアップ研修	1,000	0	1,000	
9	スーパービジョン研修	0	0	0	
4	ばあとなあ千葉運営事業	2,678,000	2,589,500	88,500	
3	成年後見制度活用講座	440,000	146,000	294,000	
4	後見人支援事業	572,000	592,000	△ 20,000	
5	成年後見人養成研修(委託集合研修)	1,250,000	1,464,000	△ 214,000	
6	法人後見事業	216,000	216,000	0	
7	一問一答集	50,000	21,500	28,500	
8	活動報告書読み込み作業	0	0	0	
9	成年後見人等候補者名簿登録費	0	0	0	
19	レベルアップ研修	150,000	150,000	0	
5	独立型社会福祉士	391,000	283,000	108,000	
1	独立型部会費	330,000	283,000	47,000	
2	社会貢献活動部会費	61,000	0	61,000	
6	その他	100,000	85,000	15,000	
1	千葉県社会福祉士会災害対策委員会	100,000	85,000	15,000	
4	助成金	100,000	100,000	0	
5	寄付金	100,000	187,000	△ 87,000	
6	繰越金	1,000	0	1,000	
7	雑収入	50,000	381,919	△ 331,919	
	合計	32,413,000	34,209,677	△ 1,796,677	

支出の部		H26補正後予算額	決算額	差異	説明
1 会費		7,000,000	6,882,000	118,000	
1 会費		7,000,000	6,882,000	118,000	
1 日本社会福祉士会正会員会費		7,000,000	6,882,000	118,000	
2 事業費		10,878,160	9,011,528	1,866,632	
1 総務事業		879,000	585,056	293,944	
1 総務委員会運営費		25,000	1,836	23,164	
2 三団体協同事業費		80,000	86,294	△ 6,294	
3 新規入会会員対策		0	0	0	
4 福祉人材定着対策費		250,000	13,140	236,860	
5 パンフレット作成費		1,000	0	1,000	
6 広報活動費		13,000	3,926	9,074	
7 広報役務費		510,000	479,860	30,140	
2 総合相談事業		1,281,000	1,061,181	219,819	
1 委員会費		67,000	2,376	64,624	
2 地域包括支援センター社会福祉士等交流会		0	0	0	
3 高齢者虐待防止対策研修会(県事業)		810,000	779,215	30,785	
4 高齢者虐待対応専門チーム		270,000	217,688	52,312	
5 認知症支援専門職研修(県事業)		74,000	61,902	12,098	
6 障碍者虐待・権利擁護研修事業		0	0	0	
7 無料相談事業		60,000	0	60,000	
3 研修事業		2,328,800	2,371,774	△ 42,974	
1 委員会運営費		75,000	15,540	59,460	
2 県民公開講座(研究大会)		80,000	54,000	26,000	
3 基礎研修		839,000	565,836	273,164	
4 共通基盤研修		0	0	0	
5 ジエイシー教育研究所web模試問題作成		644,800	648,904	△ 4,104	
6 社会福祉士取得支援講座(大学等)		323,000	791,870	△ 468,870	
7 施設実習指導者研修		366,000	295,624	70,376	
8 実習指導者フォローアップ研修		1,000	0	1,000	
9 スーパービジョン研修		0	0	0	
4 ばあとなあ千葉運営事業		5,557,360	4,663,855	893,505	
1 委員会費		270,000	434,022	△ 164,022	
2 相談事業		741,000	667,296	73,704	
3 成年後見制度活用講座		268,000	173,502	94,498	
4 後見人支援事業		1,059,000	1,073,213	△ 14,213	
5 成年後見人養成研修(委託集合研修)		805,000	731,920	73,080	
6 法人後見事業		234,000	206,592	27,408	
7 一問一答集		213,000	0	213,000	
8 活動報告書読み込み作業		337,000	274,346	62,654	
9 日本会登録負担金等		720,000	533,945	186,055	
10 渉外活動		95,000	0	95,000	
11 受任者面接		390,000	312,764	77,236	
12 活動報告書指導		195,000	0	195,000	
13 レベルアップ研修		88,040	114,125	△ 26,085	
20 後見人のしおり作成		142,320	142,130	190	
5 独立型社会福祉士		408,000	139,238	268,762	
1 独立型部会費		297,000	139,238	157,762	
2 社会貢献活動部会費		111,000	0	111,000	
6 その他		424,000	190,424	233,576	
1 千葉県社会福祉士会災害対策委員会		246,000	190,424	55,576	
2 千葉県社会福祉士会倫理委員会		100,000	0	100,000	
3 社会福祉士ささえあい制度配分委員会		48,000	0	48,000	
4 選挙管理委員会		30,000	0	30,000	

<b>3</b>	<b>事務費</b>	<b>11,452,000</b>	<b>10,474,514</b>	<b>977,486</b>	
1	一般物品費	500,000	197,459	302,541	
2	印刷製本費	413,000	1,282,496	△ 869,496	
3	役務費	316,000	693,534	△ 377,534	
4	慶弔費	30,000	0	30,000	
5	賃金等	6,200,000	5,297,002	902,998	
6	使用料	2,286,000	1,234,440	1,051,560	
7	委託料	1,198,000	1,074,524	123,476	
8	役員費用弁償	73,000	0	73,000	
9	役員旅費	75,000	336,780	△ 261,780	
10	役員選挙事務費	100,000	0	100,000	
11	保険料	42,000	105,460	△ 63,460	
12	雑費	219,000	252,819	△ 33,819	
13	法人移行準備	0	0	0	
14	事務局移転費用	0	0	0	
<b>4</b>	<b>租税公課</b>	<b>550,000</b>	<b>225,500</b>	<b>324,500</b>	
<b>5</b>	<b>敷金支出</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>6</b>	<b>予備費</b>	<b>1,608,000</b>	<b>0</b>	<b>1,608,000</b>	
<b>7</b>	<b>配分金</b>	<b>1,300,000</b>	<b>1,283,020</b>	<b>16,980</b>	
	<b>合計</b>	<b>32,788,160</b>	<b>27,876,562</b>	<b>4,911,598</b>	
	<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 375160</b>	<b>6,333,115</b>	<b>△ 6,708,275</b>	

**貸 借 対 照 表**

平成27年3月31日現在

科目		当年度	前年度	(単位:円) 増減
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金		36,008,786	28,506,900	7,501,886
未収入金		1,930,600	4,145,653	△ 2,215,053
貯蔵品		23,378	14,312	9,066
前払費用		92,070	92,070	0
預け金		134,200	408,750	△ 274,550
仮払金		0	0	0
流動資産合計		38,189,034	33,167,685	5,021,349
2. 固定資産				
(1) 固定資産				
敷金		920,700	920,700	0
固定資産合計		920,700	920,700	0
3. 基本財産				
定期預金		2,000,000	2,000,000	0
基本財産合計		2,000,000	2,000,000	0
資産合計		41,109,734	36,088,385	5,021,349
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金		3,726,695	4,772,684	△ 1,045,989
預り金		136,010	74,177	61,833
仮受金		0	327,610	△ 327,610
流動負債合計		3,862,705	5,174,471	△ 1,311,766
2. 固定負債				
固定負債合計		0	0	0
負債合計		3,862,705	5,174,471	△ 1,311,766
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄付金		2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産合計		2,000,000	2,000,000	0
(うち基本財産への充当額)		(2,000,000)	(2,000,000)	0
2. 一般正味財産		35,247,029	28,913,914	6,333,115
(うち基本財産への充当額)		(0)	(0)	(0)
正味財産合計		37,247,029	30,913,914	6,333,115
負債及び正味財産合計		41,109,734	36,088,385	5,021,349

## 正味財産増減計算書

自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日

				(単位:円)
科目		当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
(1) 経常収益				
①会費収入		22,871,000	21,603,000	1,268,000
②ばあとなあ名簿登録料		1,890,000	1,045,590	844,410
③事業収入		8,779,758	9,684,834	△ 905,076
④助成金		100,000	200,000	△ 100,000
⑤寄付金		187,000	153,000	34,000
⑥雑収入		381,919	39,597	342,322
経常収益計		34,209,677	32,726,021	1,483,656
(2) 経常費用				
①会費支出		6,882,000	8,976,555	△ 2,094,555
②事業費		9,011,528	9,420,905	△ 409,377
③管理費		10,474,514	11,682,932	△ 1,208,418
経常費用計		26,368,042	30,080,392	△ 3,712,350
当期経常増減額		7,841,635	2,645,629	5,196,006
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益		0	0	0
経常外収益計		0	0	0
(2) 経常外費用				
①法人税等		225,500	426,680	△ 201,180
②配分金		1,283,020		1,283,020
経常外費用計		1,508,520	426,680	1,081,840
当期経常外増減額		△ 1,508,520	△ 426,680	△ 1,081,840
当期一般正味財産増減額		6,333,115	2,218,949	4,114,166
一般正味財産期首残高		28,913,914	26,694,965	2,218,949
一般正味財産期末残高		35,247,029	28,913,914	6,333,115
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額		0	0	0
指定正味財産期首残高		2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産期末残高		2,000,000	2,000,000	0
<b>III 正味財産期末残高</b>		<b>37,247,029</b>	<b>30,913,914</b>	<b>6,333,115</b>

**預り金明細表**

平成27年3月31日現在

(単位:円)

相手先名	金額	摘要
職員・講師他	27,261	源泉所得税
職 員	24,764	雇用保険料
職 員	71,785	健保・年保
職 員	12,200	住民税
合 計	136,010	

**雑収入明細表**

平成27年3月31日現在

(単位:円)

相手先名	金額	摘要
受取利息	3,681	
備品使用料	38,232	
事務受託費	94,560	千葉県精神保健福祉士協会、医療社会事業協会
過年度未払金等差異	245,446	
合 計	381,919	

**事業収入明細表**

自平成26年4月1日 至平成27年3月31日

(単位:円)

相手先名	金額	摘要
千葉県	1,342,000	高齢者虐待防止対策研修
千葉県	76,392	高齢者虐待対応専門職チーム
東京成徳大学 淑徳大学	926,550	社会福祉士取得支援
ジェイシ教育研究所	870,480	社会福祉士養成事業
その他	21,500	一問一答集
合 計	3,236,922	

**平成26年度 損益計算書**

平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで

収入の部		H26補正後予算額	決算額	差異	説明
1	会費収入	22,216,000	22,871,000	△ 655,000	
1	正会員会費	20,500,000	19,935,000	565,000	
2	準会員会費	2,000	12,000	△ 10,000	
3	賛助会員会費	14,000	14,000	0	
4	負担金	1,200,000	2,440,000	△ 1,240,000	
5	入会金	500,000	470,000	30,000	
2	登録料	1,800,000	1,890,000	△ 90,000	
1	ばあとなあ名簿登録料	1,800,000	1,890,000	△ 90,000	
3	事業収入	8,146,000	8,779,758	△ 633,758	
1	総務事業	0	0	0	
1	三団体合同研修会	0	0	0	
2	総合相談事業	1,620,000	1,460,228	159,772	
2	地域包括支援センター社会福祉士等交流会	0	0	0	
3	高齢者虐待防止対策研修会(県事業)	1,300,000	1,342,000	△ 42,000	
4	高齢者虐待対応専門チーム	240,000	76,392	163,608	
5	認知症支援専門職研修	80,000	41,836	38,164	
6	障害者虐待・権利擁護研修事業(県事業)	0	0	0	
3	研修事業	3,357,000	4,362,030	△ 1,005,030	
3	基礎研修	1,300,000	1,500,000	△ 200,000	
4	共通基盤研修	0	0	0	
5	ジェイシー教育研究所web模試問題作成	806,000	870,480	△ 64,480	
6	社会福祉士取得支援講座(大学等)	600,000	926,550	△ 326,550	
7	施設実習指導者研修	650,000	1,065,000	△ 415,000	
8	実習指導者フォローアップ研修	1,000	0	1,000	
9	スーパービジョン研修	0	0	0	
4	ばあとなあ千葉運営事業	2,678,000	2,589,500	88,500	
3	成年後見制度活用講座	440,000	146,000	294,000	
4	後見人支援事業	572,000	592,000	△ 20,000	
5	成年後見人養成研修(委託集合研修)	1,250,000	1,464,000	△ 214,000	
6	法人後見事業	216,000	216,000	0	
7	一問一答集	50,000	21,500	28,500	
8	活動報告書読み込み作業	0	0	0	
9	成年後見人等候補者名簿登録費	0	0	0	
19	レベルアップ研修	150,000	150,000	0	
5	独立型社会福祉士	391,000	283,000	108,000	
1	独立型部会費	330,000	283,000	47,000	
2	社会貢献活動部会費	61,000	0	61,000	
6	その他	100,000	85,000	15,000	
1	千葉県社会福祉士会災害対策委員会	100,000	85,000	15,000	
4	助成金	100,000	100,000	0	
5	寄付金	100,000	187,000	△ 87,000	
6	繰越金	1,000	0	1,000	
7	雑収入	50,000	381,919	△ 331,919	
	合計	32,413,000	34,209,677	△ 1,796,677	

